

地域福祉コーディネーター養成研修 実施要領

1 趣 旨

地域における福祉課題は、制度や公的サービスだけでは対応できない課題が多く、住民活動や民間との協働による対応が不可欠です。

これからの地域福祉の推進には、一人ひとりの住民が、困ったときに身近なところですぐに相談でき、必要な支援も住み慣れた地域の日常生活圏域のなかで受けられるような総合的な相談・支援のしくみを行政と住民が協働して構築することが求められています。

これらの現状を踏まえつつ、今後、計画的な地域福祉推進を図るため「地域福祉コーディネーター養成研修」を開催し、市町村及び市町村社協における専門職の養成と配置を進めることとします。

本研修の修了者が地域社会の現場において、専門職としてその機能を十分発揮し、地域福祉（活動）計画の策定や協働のネットワークづくり等に活躍していただき、総合的な地域福祉推進の基盤づくりを目指すものです。

2 主 催 社会福祉法人長野県社会福祉協議会

3 共 催 社会福祉法人安曇野市社会福祉協議会

4 後 援 長野県、長野県市長会、長野県町村会

5 対象者

- (1)市町村職員（福祉担当職員、地域包括支援センター職員、障害者総合支援センター職員等）
- (2)市町村社協職員（福祉活動専門員、地域福祉担当職員、ボランティアコーディネーター等）
- (3)相談支援機関職員（保健福祉事務所、地域包括支援センター、障害者総合支援センター、子育て支援センター等）

6 本研修における地域福祉コーディネーターの定義

- (1)地域福祉コーディネーターは、市町村において次のような役割を担う専門スタッフと位置づけられます。
 - ・地域の住民ニーズのなかで、専門的な対応が必要なケースへの対応
 - ・ニーズの発掘とその解決のためのコーディネート
 - ・制度によるサービスと住民活動をつなぐための実践的支援
 - ・住民が参加する地域福祉計画（地域福祉活動計画）の策定支援
- (2)上記の役割を果たすため、地域福祉コーディネーターは、次のような活動を行います。
 - ・総合的な相談・生活支援
 - ・地域の福祉課題の把握と、課題解決のための活動の開発、支援
 - ・制度によるサービスと制度外のサービスをつなげる支援
 - ・多様な主体が協働するための地域のネットワークづくり

7 内 容

- (1)履修科目
年間カリキュラム 別表
- (2)履修期間
1年間で全課程を修了し、修了者には修了証を授与する。
(1年間で全課程を履修できなかった者は、次年度以降未履修の科目を受講することができる。)

8 受講料

1講座500円（資料代として）※各日ごとに受付でお支払いください。

9 申込方法

基本的には、全講座を単位としての申込みとするが、講座単位で受講申込みすることもできることとする。

平成26年度地域福祉コーディネーター養成研修カリキュラム

	期日・会場	講座名・テーマ		講師(敬称略)
【基礎編】	6月17日(火) 9:30~16:40 (安曇野市 堀金公民館)	講座①	「これからの地域福祉のあり方について」 これからの地域福祉のあり方に関する地域福祉施策の方向を把握し、地域福祉の今日的な課題と視点を学ぶ。	市川一宏 (ルーテル学院大学教授・学事顧問)
		講座②	「コミュニティソーシャルワークと地域福祉コーディネーターの役割」 個別課題への相談支援から地域課題対応へとつなげる、コミュニティソーシャルワークの機能を考え、その機能を展開する上で不可欠な地域福祉コーディネーターの役割を学ぶ。	
【技術・応用編】	7月2日(水) 9:30~16:40 (安曇野市社会福祉協議会堀金支所)	講座③	「ワークショップ型会議の開き方1 (ファシリテーショングラフィックスによる合意形成の方法)」 まちの縁側の育みを題材に、丸い会議の開き方、合意形成のつくり方ファシリテーションの入門を学ぶ。	延藤安弘 (NPO法人まちの縁側育み隊代表理事) 名畑恵 (NPO法人まちの縁側育み隊事務局長)
		講座④	「ワークショップ型会議の開き方2 (まち歩きワークショップによる合意形成)」 まちの縁側の育みを題材に、まち歩きワークショップの方法を学ぶ。 「まちの縁側・探検・ハッケン・ホットケン」を体験します。	
	8月12日(火) 9:30~16:40 (安曇野市社会福祉協議会堀金支所)	講座⑤	「活動プログラムづくり」 ニーズに対応した住民参加プログラムの企画のポイント、アイデア出しから企画づくり、プレゼンテーションを学ぶ。	山崎富一 (NPO法人笑顔せたがや事務局長)
	9月16日(火) 9:30~16:40 (安曇野市社会福祉協議会堀金支所)	講座⑥	「コミュニティソーシャルワークの実践1」 地域アセスメント、個別課題からプランニングまでのコミュニティソーシャルワークを具体的な地区を選定し実践する。	宮城 孝 (法政大学教授)
	10月7日(火) 9:30~16:40 (安曇野市社会福祉協議会堀金支所)	講座⑦	「コミュニティソーシャルワークの実践2」 地域アセスメント、個別課題からプランニングまでのコミュニティソーシャルワークを具体的な地区を選定し実践する。	
	11月4日(火) 9:30~16:40 (安曇野市社会福祉協議会堀金支所)	講座⑧	「これからの地域福祉のあり方+総括プレゼンテーション」 地域福祉推進の目標設定のポイントと評価の方法を考える。 総括研修(参加者による総括プレゼンテーション)	市川一宏 (ルーテル学院大学教授・学事顧問)

【選択講座】

長野県生涯学習推進センター 主催講座	7月10日(木) 9:40~16:00 (長野県生涯学習推進センター・塩尻市)	選択①	困難を有する子ども・若者の支援 —地域の資源を生かしてつなぐ— 社会生活を円滑に営む上で困難を有する子ども・若者の問題について理解し、困難を有する子ども・若者が確かな社会生活を始めることができるように、社会の資源をどのようにつなぐか、具体的な事例から考えます	津富 宏 (静岡県立大学国際関係学部教授)
-----------------------	---	-----	---	--------------------------

長野県社協主催講座	7月20日(日) 10:00~16:00 (松本大学)	選択②	ボランティアコーディネートの基礎を学ぶ (講座終了後ボランティアコーディネーションカ3級検定を行います)	筒井のり子 (NPO法人日本ボランティアコーディネーター協会代表理事)
	8月8日(金) 10:30~15:30 (信州松代ロイヤルホテル)	選択③	社協トップセミナー 講演/シンポジウム コミュニティーソーシャルワークを明確に位置づけ、取り組んでいる県内外社協の事例を元に、今後の社協の役割を考える	講演 大橋謙策 (NPO法人 日本地域福祉研究所理事長)
	8月30日(土)~ 31日(日) (小谷村)	選択④	地域まめったいサミット	小谷村で開催
	11月8日(土)~ 9日(日) (伊那市)	選択⑤	信州発ボランティア・地域活動フォーラム	詳細は実行委員会で検討中

長野市社協主催講座	7月30日(水) 10:00~16:00 (長野市)	選択⑥	相談を受けとめコーディネートする コーディネーターが大切にするもの・相談のロールプレイ	筒井のり子 (NPO法人日本ボランティアコーディネーター協会代表理事)
	10月21日(火) 10:00~16:00 (長野市)	選択⑦	住民支え合いマップの手法を学ぶ	木原孝久 (住民流福祉総合研究所)

★本研修全講座と選択講座の中から、3講座以上を受講することで修了証を交付します。